会津若松市政だより

発行所
福島県会津若松市栄町
会津若松市役所
編集兼発行人新城辰五郎
定価　5.00
10月号

人口動態
（10月1日現在）

世帯数	19,212(＋29)		
現在人口	97,973(＋142)		
男	46,794(＋64)		
女	51,179(＋35)		
（9月中）			
出生	149件	死亡	88件
転入	347	転出	283
婚姻	36	離婚	14

ハード・ボード工場政府より正式認可

急がれる建設事務所の設置

敷地問題も円満解決

市民待望のハード・ボード工場設置は、去る七月二十一日東北開発株式会社理事会の決定をみ、政府の認可を待つばかりとなっていましたが、十月九日その認可がありハード・ボード工場の本市設置はいよ〳〵本決りとなりました。

一方同工場の敷地に予定されていた市内神指町幕ノ内十六・五三ヘクタール（五万坪）の買収の話し合いも漸くまとまり、十月十日正式に妥結をみました。こうして市民の注目を集めたハード・ボード工場は建設工事という新らしい段階を迎えるわけですが、早急に建設事務所をもうけ建設に入るわけです。今後いろいろな形で本市の姿をつくりかえ、新らしい息吹きを吹き込む力になるものと、われ〳〵は期待しています。

渡辺総裁一行来若

十月十七日には東北開発株式会社の渡辺総裁の一行が本決りとなったハード・ボード工場の敷地や生産、需給関係などの具体的話し合いのため来若しました。

一行は市役所応接室において、横山市長、市議会各部委員長、地元の関係諸宮庁や漆器、木工、木材、建設各業者代表らと会見し、ハード・ボード事業の正式認可までのいきさつや既存産業への活用、販路などについて懇談を行い、一層の協力を求めましたが、十八日には幕ノ内の工場予定地を視察しました。

（写真は市長と会見する渡辺総裁）

全会津観光と物産展

十一月十一日から東横で

昭和三十年の秋に東京の東横デパートでの全会津観光物産展は、一週間に延二十万の人を集め、総売上四百六十七万円という好成績をおさめましたが、今年も会津出身の柏東魚関係及び在京会津人会の協力を得て来る十一月十一日から十六日まで大々的に開催しようと目下その準備に終始しています。今回も前回同様白虎隊、荒城の月、会津磐梯山などのアトラクションや会津特有の数々の品物を展示して、都民に会津の物産と観光を紹介するわけです。

特に失敗だったみしらず柿等は今年は各出品物は、澁ぬきも慎重にする様配意され、今年は前回の倍額の売上げを期して、各関係者は張切っております。

市民のみなさまも、在京の親戚知人の方々にぜひ十月十一日から一週間、澁谷と池袋の東横でのこの催しものに御出で下さいます様御吹聴をお願い致します。

溝をきれいに

先頃の台風二十一号、二十二号により市内各所の下水溝や側溝が汚泥、土砂、流物などによって溝部が浅くなり、また流量を阻害している所も相当見受けられます。衛生上はもちろん、観光都市としての美観上からも、また今後の出水の予防上から見ても本当に好ましいものではありません。各町内会単位に川底清掃を実施さるゝよう御協力下さい。

文化功労者の表彰など

多彩な文化の日の行事

今年の文化の日もいよいよ目の前に迫ってまいりました。

昨年は会場の都合で、催しは出来ませんでしたが、今年は日は丁度連休となりますので、数々の行事を予定されております。

市民のみなさまも、この菊かおる日にぜひ御参加下さい。

なお文化功労者は二十八日頃に快定される予定です。

×　×　×

10月28～30日　華道展　於公会堂・竜生流・池坊流
11月1～3日　於公民館
青年学級研究発表展
11月1日午後七時日本間

秋の民謡大会　於公会堂
11月3日　おもちゃまつり　10時
文化功労者及優良団体表彰式　午後7時
並、文化の夕　公会堂
11月7～9日　市内高校連合美術展
11月22・23日　於公会堂　県演劇コンクール
11月23日　会津予選会　於公会堂
仂く人々のための勤労感謝祭

予　告

アメリカフレンド奉仕団より援助物資

台風二十一・二十二号の被害に対してこの度アメリカフレンド奉仕団より衣料・小麦粉・ミルクなどの御吹聴をお願い致します。

成人名簿

御覧下さい

昭和十四年一月一日から十二月三十一日までの出生の男女は明新春一月十五日の成人式に参加することになります。その対象者を一応調査いたしました。

十一月一、二、三日の青年学級研究発表展（於公民館）の会場でその名簿を準備しておきますから該当者は見ておいて下さい。

成人該当者は

書に親しむ

10月27日

11月7～9日　公会堂　市内高校連合美術展

11月1日午後七時日本間

11月1日午後七時日本間

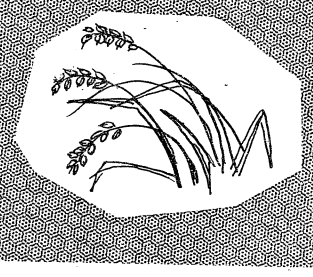
11月1日午後七時日本間

支所管内の市政懇談会

この一年間でみなさんの要望はどんな風に

先月の市政だよりでは本庁管内の市政懇談会の模様を記載致しましたが、今月は昨年末に行われた支所管内において行われた市政懇談会の席上で市民の皆さまより受けた数々の要望が、この一年間にどんな風に処理されて行ったかについて掲載してみましょう。

なお公聴係誕生以来の苦情、要望、相談は今年九月末日現在で二〇五四件、一ケ月平均七十六件でこの中八〇パーセント解決しておる状態です。（調査室）



写真は市政懇談会風景

圧倒的に多い農道の補修

綜合的に立案計画

農政関係

さすが農村地区でありますのでこの問題が圧倒的に多く、大戸十一件、一箕四件、高野十一件、門田五件、湊十一件、神指五件、町北五件、東山四件で計四十七件要望が有りました。

各地区ともに農道の補修問題が圧倒的でこれも、市農政課では計画を綜合的に立て、目下実現への準備中であります。次いで農機具購入につき市の斡旋方の要望もあり、これも考慮し努力中です。又農協に関する要望も相当あり、これも補助金等の場合は、市では現在補助をしており、又農業技術の指導、土地改良区、畜産関係問題又農業講習会等の開催要望などもたくさんありましたが、市農政課では関係者とよく協議し、善処をすることになっております。

多い部落電話の架設

支所廃止問題も逐次解決

総務関係

総務関係で門田地区より堤沢部落に電話を設置して戴きたいとの要望は、この一年間で設置をみ解決しました。こうして各地区とも総務関係では部落電話の設置の要望は圧倒的に多かったのですが、逐次予算とにらみ合せ必要性の大なる方から解決して行く方針です。次いで支所廃止問題に関して数々の質問があり、これは今年四月機構改革にともない支所を出張所に切替えましたがジープ等をフルに運転し住民に迷惑にならない様努力中です。又神指地区よりの公会堂を建設の要望は目下調査室で実現すべく検討中で、この種の問題は各地区からも多々質問されましたが、これも早々に設置するよう努力中です。

市役所玄関に新しい掲示板

新旧庁舎の両玄関に今度新しい掲示板がおめみえ致します。

この掲示板には、いままで通りのいろいろな通達文書はもちろん、毎日の市で行われる主な行事について掲示致します。

市役所にお立寄りの方々ばかりでなく御通行のみなさまもお通りの際ぜひ御覧下さいます様お願い致します。

"芦ノ牧温泉開発は五ケ年計画で"

商工観光関係

まず観光問題では場所柄湊、大戸において最も質問も多かったのですが、湊からは崎川浜などの観光開発問題について強い要望があり、又大戸地区からは、芦の牧温泉開発計画に関する問題でこの芦の牧開発は市の五ケ年計画に入れ、東山の温泉街と同様にすべく千葉大教授の調査も終り、綜合開発を目下あらゆる角度から計画中であります。

又、ケーブルの料金を安くすることは出来ぬか（門田地区）との問題も出されましたが、陸運局の指示によるもので安くは出来ないとの事です。

又東山街道に街灯をつけて欲しい（東山地区）との問題は千石町、湯本間十七ケ所に設置してあります。

観光を看板としている本市に対し住民の質問も非常に熱の入ったものでした。

福祉関係

福祉関係は、総体的に見て一番要望が少なく、唯門田地区の提出で敬老会の統一についての問題が出ましたが、これも目下その会場がないため、将来は要望に沿った方法で運営したいとの説明で諒承されました。

大戸地区に小型ポンプ

大巣子に永久消防用池

消防関係

農村地区であるため、万一の火災に対する関心は非常に高く、質問も積極的でした。この中解決を見たものは、大戸地区に小型ポンプを、崎川浜部落（湊）に可搬式の小型動力ポンプをいずれも購入し、又大巣子（東山）の消防用水を永久的なものとするためセメント三〇袋の補助を完了しました。又中の水量が不足で万一火災の際に役に立たないから善処して欲しいとの要望に対しては、土地改良区と連絡協議しこの解決に急いでいます。

その外各地域とも消防施設の拡充の要望がありましたが、総合基本計画などとにらみ合せ早急に実現する様に努力が払われています。

背あぶり山 簡易水道完成

水道関係

総計十一件の要望がありましたが、まず背あぶり山の山頂駅に簡易水道を設置箕、町北、高野地区よりして戴きたいとの要望は過日この完成を見ました。その他、芦の牧簡易水道問題も三百万円の予算を決定しましたので、近く準備致します。又、一要望は目下計画を進めております。

工務関係

総計四十八件の要望で懇談会で最も熱心に質疑がおこなわれ、かつ時間もかかりました。まず解決したものに喜多方街道の踏切問題（町北）、又新東山方面の復線道路（東山）等があります。この外積雪期間中のブルトザーを運行して交通機関の円滑にしてもらいたい、（湊、東山、大戸、一箕）との要望がありました。又道路の整備問題も県道の場合は目下県に対し補修等を陳情を進め、かつ市道の場合は目下検討計画中で、予算化に尽力しております。又橋梁等の問題は、小谷の吊橋はすでに解決を見、湊の中田部落のトンネル整備も一応解決されました。一方未解決のも目下工務課では早急に要望に答えるため調査、企画し、予算化すべく、努力中であり、その六割程度は解決しております。

解決を見た荒久田踏切

新東山の復線道路も

保険衛生関係

十四件の要望がありましたが、湊町では無医村同様であるから、医師の問題を解決してもらいたいとの要望がありましたが、十月に原地内に診療所を設置しこの問題は解決しております。又門田地区よりの要望として火葬場、ゴミ焼場を他所に移転して戴きたいの要望は、これも五ケ年計画に立て、早急に解決すべく努力して行きます。又消毒薬品を無料で配布して欲しい（神指）との要望は目下のところは出来ない現状であります。

湊町に診療所完成

無医村問題解決

教育関係

教育関係の要望は総計四十五件で、各地区に共通したものは農業高校の設置に関するものでありましたが、市では目下県に対して積極的に陳情を進めております。

次いで公民館の運営及び設置に関する問題が圧倒的でありましたが、それも各地区ごとに解決中であります。又、高野地区より中学校の改築をして戴きたいの要望は目下改築中で、近く解決するわけです。又、僻地分校の予算を充分組んで戴きたい。（東山）との要望は特に市では力を入れ、充分予算を組んでおります。又一箕小学校の教室を増築して戴きたいとの要望もこの度増築が決定しました。

農業高校設置 県に陳情

解決急ぐ学校の増築

市民課関係

七件の要望がありました。この様にそれには区長の事務の改善（一箕）更に各地区別に出手当を増額に関する問題がありましたされた問題も、目下実現出が目下研究中であります。また支所廃止後窓口を訪れる百姓姿の市民に対しても差別をするような事のない様要望等があり、特別な問題はありませんでした。

紅葉の背あぶり山へ

税務関係

総計十一件で、これも生活と直接関連があるため、固定資産税、市民税の査定の方法等の質問がありましたが、これらも会場で説明し了解を得ております。

又国有林を払下げ、地元に植林をさせて戴きたいの要望（一箕）等もありました。

衛生課より

越冬昆虫の駆除

薬品は衛生課にありますから各町内ごとにお申込み下さい

十一月十日～二十六日

秋季狂犬病の予防注射

日時　十一月四、五日　午前十時から三時迄

場所　保健所

注射済交付手数料二十円

六一戸に七八〇名

住宅難はまだまだです

昭和三十三年度の市営住宅の申込みは二十日で締切りましたが、住宅六十一戸に対し七百八十名の申込者がありました。

目下申込者に対して実態調査中であり、これが終って選衡委員会をひらき、抽せん日を取きめることになっており、決定次才申込者に連絡致します。

なお住宅は十二月初旬頃より一部入居出来る様になる予定です。

市民ハイキング

只見川ラインへ

11月9日（日）

午前9時駅前集合

会費中学生以上　240円

小学生以下　160円

申込　10月31日から定員（60名）に達したら〆切る。

第2回 市政論文募集

テーマ
① 本市における農村生活と農業経営について
② 観光都市として如何に進むべきか
③ 今後の住民組織は如何にすべきか

期　間　11月1日～12月15日
宛　先　市役所調査室　広報公聴係
入選発表　2月上旬
入　賞　各テーマ入選一編（各3000円）

審査員　市長 横山 武　市議会議長 磯田政吉　教育長 山内平　調査室長新城辰五郎、商工観光課長荒木義夫、農政課長平田新六　学識経験者高瀬喜左工門、吉田重弥、山浦実（農政）、佐藤稔（観光）

期日 11月11日～16日
場所 東京渋谷・池袋 東横デパート
全会津観光と物産展
主催 会津物産観光協会　後援 福島県　仙台鉄道管理局・東京急行　東京鉄道管理局・東急観光